

震災時は

- 善意・被災地の方々を心配する気持ち
- 災害に対する不安

に便乗した犯罪の発生が懸念されます。



全国における相談事例

★ 寄付金・義援金、工事に関する相談

- ボランティアを名乗る女性から募金を求める不審な電話があった。
- 市役所の者だと名乗る人が自宅に訪問し義援金を求められた。
- 屋根や外壁の無料点検後、このまま放置すると雨漏りや倒壊すると言われ高額な契約をさせられた。

★ 「保険金」を口実にした勧誘に関する相談

- 「損害保険で雨どいの修理ができる」と業者の訪問を受け、お願いした。不安になって断りたいが、業者と連絡が取れなくなった。

★ 「震災、地震、義援金…」と言って訪ねてくる知らない人や電話に注意！

- ・ 「保険金を使って自己負担なく住宅修理ができる」と勧誘されてもすぐに契約せず、加入先の保険会社や保険代理店に相談しましょう。
- ・ 公的機関が電話等で義援金を求めることはありません。
- ・ 寄付をする際は、募っている団体等の活動状況や用途をよく確認しましょう。

★ お金を要求する電話は、一旦電話を切り、相手の身分確認や警察に相談しましょう！

- ・ 相手の勤務先と氏名を聞き、一旦電話を切って、勤務先の電話番号を確認しましょう。
- ・ お金を請求する、個人情報を探る等の電話がかかったら警察に相談しましょう。

★ 自宅などの鍵掛けをしましょう！ 不審者発見時には 110 番通報をしましょう！

- ・ 不在となった家屋などを狙い盗難被害が発生する可能性があります。
- ・ 必ず自宅の玄関や窓の鍵を掛け、不審者発見時には 110 番通報しましょう。

